

きぶん性暴力被害者支援センターについて
性暴力被害にあわれた方やそのご家族、身近な人のための相談・支援窓口です。

支援センターにできること



電話・メールによる相談
24時間対応しています。相談は無料です。
匿名で相談できます。友達からの相談もお受けします。
毎月第2、第4火曜日の14時から20時は、緊急相談員も
対応しています。



面談による相談（予約制） 月曜日～金曜日（祝日・年末年始は除く）10時～14時



ご希望に応じて他の専門機関につなぎます。（病院、カウンセリング、法律相談など）



病棟などへ行く時は、支援員が付き添います。

24時間
ホットライン

TEL 058-215-8349

誰にも相談できない、迷惑をかけたくない、
でも、不安で誰かに話を聞いてもらいたい…そんな時は
やさしく
へお電話ください。



メールでの相談はこちらへ

きぶん性暴力被害者支援センター

検索

スマートフォンを
所持60万台
こちらから
アクセス



秘密厳守

相談無料

誰にも言えず、ひとりで悩んでいませんか？
専門相談員があなたの気持ちを大切に受け止めます。
あなたの秘密は守られます。

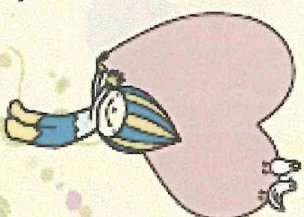
きぶん性暴力被害者支援センターの運営は、
岐阜県が公益社団法人きぶん県被害者支援センターに委託しています。

〒500-8595

ひとりで悩んでいませんか？

大切なあなた
かけがえのないあなたに
伝えたいこと

きぶん性暴力被害者支援センター



「性暴力」って どんなこと？

水着で隠れる場所は、あなたにとって大切な場所。勝手に他人にさわられたり、見られたくないですよね。でも、無理やりさわられたり、見せると言われたり…、気持ち悪い、イヤだ、何かヘソ、と思ったことはありませんか？
あなたが望まない性的な行為は、相手が誰でも、どんな場合でも、「性暴力」です。

暗い夜道で起こるもの？

いいえ→どこでも起こる可能性があります。

相手は知らない人である？

いいえ→知っている人から被害を受けることもあります。

露出の少ない服なら大丈夫？

いいえ→服装だけが原因ではありません。

被害にあうのは女の子だけ？

いいえ→男の子も被害にあいます。

特別な人だけが被害にあうわけではありません。

いつ、どこで、 誰が被害にあうの？

被害にあうと どうなるの？

「人に会うのが怖い」「誰も信用できない」
「何も考えられない」
「自分が普通ではなくなりました」
「自分が悪かったのかも…」
「眠れない」
「過呼吸になる」
「わけもなく涙が出てくる」
「強い怒りが収まらない」
こんなふうに変えたり、感じたりすることがよくあります。イヤなことをされたら、混乱してしまうのは当然です。

もしも 被害にあったら どうすれば いいの？

- 住所や学校を知られて、「みんなにはばらすぞ」と脅された。
 - 見られたくない写真や動画を撮られた。
 - イヤって言えなくて写真を送ってしまった。
 - すぐに保護者や先生、警察に相談しましょう。
 - 体が心配。
 - 大丈夫と思っても、病院で診てもらうことが大切です。後で症状が出てくることもあります。早めに性感感染症の検査をしましょう。
- あなたの安全と安心を守るために、なるべく早く信頼できる大人に相談しましょう！
支援センサーでも相談を受けています。

- 人に話すことはとても勇気のいることです。
- もし相談されたら、信頼できる大人と一緒に探して、話を聞いてもらいましょう。
- 支援センサーでは、本人でなくても相談を受けています。

友達がい たら被害にあうと どうすれば いいの？

自分を責めないでください。
被害が起こったのはあなたの責任ではありません。